

日本体力医学会会員 各位

2025年2月28日

第177回日本体力医学会関東地方会

大会長 山内 秀樹

時下 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

第177回日本体力医学会関東地方会を下記のとおり開催いたします。学会ホームページ、学会機関誌「体力科学」でご案内させていただいておりますが、一般口頭発表の演題応募締め切りを2025年3月28日まで延長させていただきます。本大会では会員非会員を問わず一般演題に応募・発表できます。一般口頭発表や参加費は無料となっておりますので、関係各位へ広く周知していただき、奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。

応募を希望される方は日本体力医学会のホームページから「地方会」（https://plaza.umin.ac.jp/jspfsm/region/program/kantou_177_1.htm）にアクセスいただき、「**一般演題発表申込フォーム**」に演題名、演者名等必要事項をご記入の上、抄録原稿と併せまして大会事務局（tairyokukanto177@gmail.com）宛にメールにてお送りください。お送りいただいた抄録原稿は学会の機関誌「体力科学」に掲載されます。なお、日本体力医学会非会員の方で体力科学への抄録原稿掲載を希望される方は当日、掲載料3,000円（10%消費税込み）を徴収させていただきます。

参加人数把握のため、ご参加される方は <https://forms.gle/3jRgBfRRfPLiho6L6> から参加の登録をいただければ幸いです。なお、参加フォームから登録がなくても当日の参加も受け付けておりますのでその際には直接会場にお越しいただければ幸いです。

第177回日本体力医学会関東地方会プログラム

テーマ：「健康長寿～活力ある老いを目指して～」

開催日時：2025年4月26日（土）13：00 開始予定

会場：東京慈恵会医科大学西新橋校南講堂

特別講演：体力医学を考える

演者：栗原敏（東京慈恵会医科大学理事長）

シンポジウム1：サルコペニアの分子基盤と身体活動による予防

●サルコペニアの分子メカニズム

本橋紀夫（国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター）

●身体活動による予防

沢田秀司（順天堂大学スポーツ健康科学部）

ブレイクタイム

シンポジウム 2：健康維持としての睡眠の役割

●加齢、疾患による睡眠異常

金子杏美（筑波大学グローバル教育院）

●食事による睡眠の改善

岡村響（筑波大学グローバル教育院）

シンポジウム 3：ポリアミンと健康長寿

●ポリアミン代謝制御による細胞老化抑制の可能性

植村武史（城西大学薬学部）

●Alzheimer's 病の抑制研究を通して得られた抗加齢に臨むポリアミン代謝のパラダイムシフト

南澤磨優覧（千葉工業大学先進工学部教育センター）

● 一般口頭発表（発表時間 8 分、質疑応答 2 分）

2025 年 3 月 28 日まで延長

● 情報交換会（西新橋キャンパス内で開催予定）

問い合わせ先：

第 177 回日本体力医学会関東地方会

大会長 山内 秀樹

事務局 中原、田口

tairyokukanto177@gmail.com

以上